

平成 21 年 8 月 27 日

保 護 者 の 皆 様

島根県立松江南高等学校
校 長 松 本 善 美

新型インフルエンザ患者発生について

8 月 26 日 (水) 松江保健所より「本校生徒 1 名が遺伝子検査 (PCR) の結果、新型インフルエンザであると確定した。」と連絡がありました。また、他の 3 名の生徒は新型インフルエンザ疑似症の扱いとなります。

また、発症者のうち 3 名が同じ部活動に所属しており、保健所・学校医の指導を受け、現在該当運動部の活動停止の対応をとっています。

現在本校では、かぜ症状がある場合には、感染症対策室 (昇降口前) で対応し、発熱などがあれば家庭に連絡し、早めの医療機関の受診を呼びかけています。その他の取り組みとして、

- 教職員による全校の教室・トイレのスイッチ・ドアノブの消毒 (8/25)
 - 学級・部活動での健康観察
 - うがい・手洗い・咳エチケットの励行
 - マスク着用の呼びかけ
 - 感染防止のための専用ふた付きごみ箱の設置(校内 16カ所)
 - 手指消毒薬の利用促進
- などを行っています。

☆ご家庭でも下記のことについてご協力をお願いいたします。

- うがい・手洗い・咳エチケットの励行
- 登下校時のマスク着用の呼びかけ
- 家庭での健康観察
- 発熱・かぜ症状がある場合には登校せず、医療機関で受診する
(この場合、欠席扱いではなく出席停止扱いとなります)
- 学校への受診結果の連絡

今後状況に応じて、対応が変わることも考えられますが、ご協力をよろしくお願いします。